

卒業生へのメッセージ ～3 学年の先生方より～

3 学年主任 児島佐理枝先生

ご卒業おめでとうございます。共に歩んだ3年間でしたので今は感慨もひとしおです。身も心も大きく成長し、巣立っていく皆さんに拍手と声援を送ります。

無事にこの日を迎えられたのは、皆さんの努力とともに、周囲の応援があったからです。今日は感謝の気持ちをしっかりと言葉と行動で伝えてください。卒業はゴールではなく、新たなスタートです。愛と勇気と誠実さを礎にこれからの人生を切り拓いていってください。119 名のあふれる幸せを祈っています。

力不足の学年主任でしたが、生徒と保護者の皆様に支えられて、今日を迎えることができました。本当にありがとうございました。

3 年 A 組担任 清水 匠先生

「機会費用」という言葉を覚えていますか。ある1つの選択をすることでもう一方の選択をしていたら得られたであろう経験や価値のことをいいます。例えば、藤北のコース選択でバイオを選ぶと、残りの5つのコースで学べる知識や経験は得ることができません。この場合の「機会費用」はバイオを選んだことで得られなくなった他のコースでの勉強や経験のことを指します。

社会人としてこれから生きていく119名はそれぞれの人生で重要な「決断」や「選択」をすることがあると思います。その時にもう1つの「選択」をするとうどうなるか、人生のターニングポイントでどんな「決断」をするか。色々な選択肢があるなかでみんなが選ぶ「選択」は別の選択肢以上に価値があるのか

自分にとって必要なものだったか。感情的にならず冷静な判断、選択で、自分自身や家族、周りの人達を幸せにする大人になって欲しいです。

卒業おめでとう。みんなの活躍を期待しています。

3 年 A 組副担任 新井好司先生

卒業おめでとう

それぞれの価値観で美しいものの基準は違います。しかし、だれでも美しいものは好きにならずです。美しいものを探し続けるためにこれからもずっと勉強することです。そして、本物をたくさん見ることです。本物を見る目。美しいものを見る目を養うには勉強することです。

自由や権利は与えられるものではありません。獲得するものです。これはなかなか我々にとって難しい問題です。うっかりしていると簡単に奪われてしまうものです。おかしいなと思ったら何らかの形で行動することです。

諸君はもう主権者です。皆さんの考えが将来の日本・世界を作っていくのです。将来の日本を動かしていくのは皆さんです。社会を作っていくのは皆さんです。責任を持たねばなりません。やはりそのために勉強かな。

3 年 B 組担任 青木栄二郎先生

踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らな損々。の言葉があるように、同じやるなら楽しいほうが良い。楽しむなら皆のほうが良い。ですから、私は常に楽しさを体現してきたつもりです。楽しそうに見せる事で、少しでも笑顔に、そして元気になってくれると期待を込めてで

す。笑顔でいるから楽しくなっていく。“楽しい→笑顔”ではなく“笑顔→楽しい”となると信じています。

私の日々の活力は笑顔です！気分が乗らないときもあります。息をするのも苦しいときもあります。が！そんな時こそ笑います。笑えなくてもニコニコするようにしています。声を出すようにしています。

3年間ありがとうございました。皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。これから先の人生一生懸命楽しんでください。周りの人に幸せを伝播させられるほどに全力で楽しんでください。でも、過度の楽しみは迷惑行為になる事も忘れないでね。卒業おめでとう！！

3 年 B 組副担任 小池浩平先生

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。4月からそれぞれ新しいステージでのスタートを切りますが、藤岡北高校での3年間の学びを生かして活躍してください。新たなスタートにあたり、3つのメッセージを送ります。1つめは、**人の意見をしっかりと受けとめ、感謝する心をもってください。**人は人を支え、人に支えられて生きていくものです。とくに、みなさんを3年間見守り、支え続けた担任や学年主任の先生の言葉を折に触れて思い出してください。きっと困難を乗り越えるヒントを与えてくれるでしょう。2つめは、**いつまでも夢を持ち続けてください。**夢は人や社会を成長させる原動力です。夢を持って生きている人、とても素敵ですね。3つめは、**差別意識を絶対に持たないでください。**差別する心は争い